

281) 悲しい風

悲しい風が吹き抜けてゆく こわれた愛を哀れむように
風に揺れてるコスモスの花 まるで私のぬけがらみたい
教会へゆく足取り重く 思い出ばかり心揺るがす
もう帰らないあの夏の日々 もう戻れない歩いてきた道

あの日あなたと誓いあえたら きっと二人でここへ来たはず
たったひとつの愛が終わって 寂しがりやの私にかえる
ローランサンの少女のように 悲しい目をして海を見ている
もうかえらないあの愛の時 もうもどれないあの日の私

悲しい風が追い越してゆく 過去の空しさ忘れるように
ちがう時代にめぐり逢えたら ちがうドラマになっていたはず
私の恋はひとりぼっちの コスモスみたいに枯れてしまった
もうかえらないあの日のあなた もうもどれないあの日の私

悲しい風が通りすぎてく 私のことをいたわるように
このままひとり海を見てたら 過去の世界にもどれるかしら
夏の陽射しに愛されながら 光の中で踊ってみたい
もうかえらない初恋の人 もうもどれない思い出の日々

悲しい風が語りかけてく 悲しい愛を気遣うように
もうかえらないあの日のあなた もうもどれないあの日の私